



柏大樹

風雪に耐え、力強く成長する柏大樹のよう、私たちも堂々と心豊かに生きていく

発行
紋別市立渚滑中学校
令和8年1月23日
第10号



学校HP

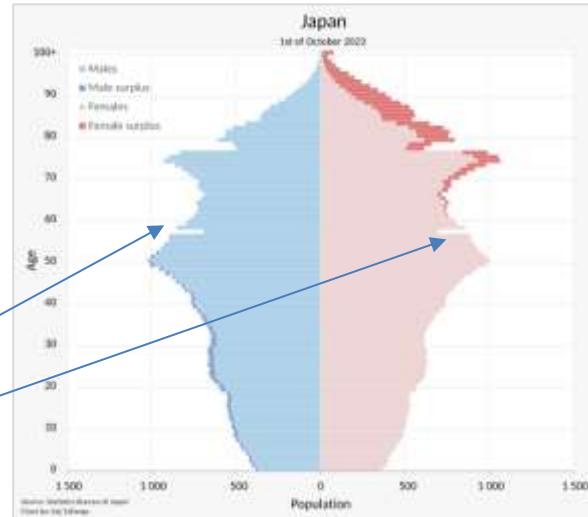
校長 石川晃生

ものの考え方ひとつで…

令和8(2026)年になりました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年は午(うま)年です。干支が話題になるのは年末年始くらいで、今の時点で、今年の干支自体について覚えている方も、もはや少ないのかもしれません。ただ今年は例年とはちょっと違う点があります。令和8年は「丙午(ひのえうま)」の年です。十干の「丙(火の陽)」と十二支の「午(うま／火の属性)」が重なる、60年に一度の非常にエネルギーの強い年とされています。

さて、右の図を見ていただきたいのですが、これは「人口ピラミッド」と呼ばれるもので、国の人口構成を男女別・年齢別にグラフ化したものです。縦軸に年齢、横軸に人口数または割合をとり、中央の縦軸を境に左右に男性と女性の人口を棒グラフで示します。右の図は日本の2023年時点での図であり、青が男性、赤が女性の年齢別人口構成となっています。全体的に緩やかなカーブを描いていますが、不自然に凹んでいる年齢があります。57歳(2025年でいうと59歳)の部分です。なぜ、凹んでいるのでしょうか。それは、前回の丙午がその年(1966年)だからです。江戸時代から「丙午生まれの女性は気性が激しく、夫を不幸にする」という迷信が広まっていました。もちろん科学的根拠はありません。迷信の影響で出生数が前年より約25%減少しました。こんな現象は日本のみです。ちなみに、120年前、180年前も出生数は少なかったそうです。



では、今年はどうかというと、迷信による出生率の低下は抑えられるだろうと一般的に言われております。それは現在59歳の人(本校にも...)たちに際立った不都合が生じていないからだそうです。では、際立った不都合とは何でしょうか。おさえ方は人それぞれです。物事を悪いほうに考えれば何にでもこじつけることができます。(こじつけ例:100円玉1枚落としたということで落ち込むか、落としちゃったが100円玉1枚だけで良かったと考えるかなど。)

人は「ものの考え方」ひとつでネガティブにも生活できるし、ポジティブにも生活できます。この「ものの考え方」というフレーズがくせものです。ポジティブに生きようと自分では考えていても、実は、厳しい状況ということもあるかもしれません。だからこそ、周りの人と相談することが大事になってきます。周りの人は本当に相談者がポジティブでいて良いものなのかを冷静に判断してくれるはずです。これも迷信ですが、丙午はエネルギーが強く、物事が一気に動く年であり、経済が活気づく年ともいわれます。子どもたちには、「まずは自分に自信を持ち、挑戦し、夢に向かってどんどん前に進んでいく。そして、迷ったら周囲を頼る。」そんな成長をする年であってほしいと思います。

義務教育学校開校に向け、今年、本校は改修工事が始まるものと考えられます。ご不便をおかけすると思いますが、ご理解・ご協力を願いいたします。

3学期スタート



1月15日(木)3学期始業式が行われました。学
校長から次のようなお話をありました。

「私たちは、毎日たくさんの選択をしながら生き
ている。その一つひとつを、ただながされるのでは
なく、『なぜそうするのか』『どうすればもっとよ
くなるのか』と立ち止まって考えることが、みなさん
を大きく成長させる。自分の可能性を信じて自身
をもって行動しよう」

3学期は次の学年に向けての大変な準備期間で
す。たくさん行動することができる渚滑中生であつ
てほしいと思います。

スキー授業

1回目:1月21日(火) 2回目:1月27日(火) 3回目:2月3日(火)



1月21日(火)1回目のスキー授業が行わ
れました。紋別市スキー協会の講師の方が指導をしてく
ださいました。グループに分かれての滑走で
す。2・3年生は昨年度よりもレベルアップ
した滑走でした。どのグループも講師の方
の指導にしっかりと耳を傾け、実技に生か
すことができました。なかなかスキー
をする機会がないという生徒が多い渚滑中
生ですが、残りの授業も楽しみながら滑走
してほしいものです。

参観日について

2月6日(金)に今年度最後の授業参観を行います。

生徒たちの様子をぜひご覧いただきますよう、ご来校お待ちしております。

	1年	2年	3年
13:20~14:10	国語	音楽	美術
14:15~15:00	学級懇談		

※1・2年生の保護者には、学級懇談前に
地域部活動に係る説明があります。